

第 8 回議会改革推進協議会 協議概要

- 1 日 時 平成 26 年 1 月 16 日（木）午後 3 時 1 分から午後 3 時 51 分まで
- 2 会 場 議会棟 3 階 第 1 委員会室
- 3 出席者 （委 員）宇留間委員長、福谷副委員長、
秋葉委員、小川委員、川岸委員、川村委員、近藤委員、
佐々木（久）委員、宍倉委員、白鳥委員、段木委員、
中村委員、福永委員、山田委員、米持委員
（事務局）大木事務局長 他 12 人
- 4 傍聴者 （一般傍聴者）1 人

5 協議事項及び協議結果

（1）第 7 回の協議概要について

資料を配付し、了承を得た。

続いて、前回までの協議に基づき、正副委員長が作成した「大規模災害対応ハンドブック」を委員に配付した後、副委員長より、地震が起きた場合を想定した、避難誘導から災害対策会議の設置までの訓練を第 1 回定例会中に行うことが提案され、了承を得た。

なお、実施日等については後日、正副委員長より連絡することとなった。

（2）5 分科会審査の検証について

①「分科会における発言時間について」は、一括質問、一問一答のいずれも答弁を含み、

- ・ 30 分を目安とし、45 分を上限とする。
- ・ 60 分を上限とする。
- ・ 制限を設けない。

と各会派の意見が分かれたため、次回、再度協議することとなった。

②「指摘要望事項を調整する場」については、正副委員長より昨年の決算審査特別委員会と同様に予算・決算審査特別委員会正副委員長、分科会主査が集まり、指摘要望事項の確認、調整を行うとの正副委員長案が提案され、了承された。

（3）通年議会等議会運営について

通年議会については、近隣政令市の導入状況について説明を聴取した後、委員より、通年議会のメリット、デメリットを検討するよりも、通年議会導

入の必要性を議論すべきであるとの意見が述べられ、1月30日に議会運営委員会が長崎県議会を行政視察し、通年議会について調査をするため、次回、議会運営委員会委員から視察結果を報告してもらうこととなった。

(4) その他

ICT化推進チームリーダーから協議経過（ICT化推進の目的の策定、セミナー参加、先進市事例の視察等）について、政策条例策定体系検討チームリーダーから協議経過（政策形成の基本フロー作成等）について、それぞれ報告があった。

(5) 次回の開催日程について

第9回協議会は、平成26年2月14日（金）午前10時から開催することとなった。